

やましん歌壇掲載歌<第32回>

短歌	掲載短歌	平成26年3月～平成31年4月	令和1年5月～
		H30年10月：疾歩するハイカーひとり馬の背の 遙か彼方にはや秋の雲（*：）阿部京子選	R5年2月：月山道行くも止まるも地獄なり 闇夜に加わるホワイトアウト（**：加藤氏の写真）： 佐藤幹夫選
共同制作の写真短歌（*）&写真短歌（**）	* * * 他人の写真に自身の短歌 * * * 写真も短歌も自身の作品	H30年11月：谷向こうに西日を受けて照るもみじ 見つつ語らう老いの背ふたつ（*）：阿部京子選	R5年3月：雪燃ゆると見紛うばかりゲレンデの ライトアップとうごめく松明（**：岡崎氏の写真）： 佐藤幹夫選
		 <p>写真撮影地：山形県蔵王馬の背 短歌：平成30年10月8日付け「やましん歌壇」掲載歌（阿部京子選）</p> <p>困みに、被写体は 拙連れ合いです。</p>	 <p>写真撮影地：加藤清輝（熊野守） 撮影地：山形県月山道 短歌：東沢良志 令和5年2月27日付け「やましん歌壇」掲載歌（佐藤 幹夫選）</p> <p>知人（加藤氏）が Facebookへ投稿され た写真に、当方が詠草 を添え、了承をいただいて 共同制作の写真短歌作品 に仕立てました。</p>
作品	短歌	下記の写真短歌の短歌を含めて86首	下記の写真短歌の短歌を含めて115首（令和8年2月まで）
	写真短歌	38作品（自身の作品：37+共同制作：1）	82作品（自身の作品：53+共同制作：29）